

総務文教常任委員会

令和7年度 一般会計当初予算 インターナショナルスクール誘致事業に1,211万円計上

令和7年度の一般会計当初予算の内、総務部・企画部・教育委員会関係の予算が審査されました。ふるさと納税ふるさと便仙北市魅力発信事業をはじめ、定住対策推進事業、移住体験推進事業、移住支援事業費補助金などの人口対策に係る予算や、仙北市ヤマメ・サクラマスプロジェクト事業について、活発な議論が行われました。

令和7年度 一般会計当初予算（総務文教常任委員会で審査した項目）

項目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比較	備考
議会費	1億5,596万円	1億5,792万円	△196万円	議会運営に関する予算
総務費	67億8,971万円	45億328万円	22億8,643万円	人件費など行政運営全般の他、庁舎整備事業費が加わり増加
消防費	8億6,098万円	9億4,904万円	△8,806万円	災害対策、大曲仙北広域消防や消防団に関する予算
教育費	16億5,373万円	15億9,910万円	5,463万円	小・中学校や公民館等の予算
公債費	20億9,237万円	20億7,716万円	1,521万円	借金の返済

令和7年度 総務部・企画部・教育委員会関係の一般会計当初予算 主な事業

庁舎整備事業費	16億9,951万円	行政運営効率性の大幅な向上を図るため、分散化した庁舎機能の一部集約を実施する
インターナショナルスクール誘致事業費	1,211万円	インターナショナルスクールの誘致実現による、交流人口の増加や雇用機会の創出等を通じた地域活性化を目指す
移住体験推進事業費	724万円	移住体験ツアーの企画・実施や、移住体験住宅の整備・運営等に係る経費
定住対策推進事業費	548万円	移住定住人口増加に向けた経費。定住促進奨励金や新規移住者向けに移住応援事業費助成金を交付し、移住に係る経済的負担を軽減する
移住支援事業費補助金	422万円	東京23区在住者等が移住のうえ市内マッチング支援対象法人に就職する場合等に移住に係る費用負担を助成する

総務文教常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆仙北市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例制定について

質問 育児休業の取得状況と男性が育児休業を取得する事への各部署の理解度はどうか。

答弁 令和6年度の実績としては、男性・女性ともに全ての対象職員が育児休業を取得している。この事からも男性の育児休業取得を含め、理解度が深まっていると捉えている。

◆令和7年度 仙北市生保内財産区特別会計予算

質問 一般会計繰出金588万4,000円について、一般会計に補助している事業があるとの事だが、それは何か。また、本来は一般財源単独でやるべき事業ではないのか。

答弁 一般会計に補助している事業は、高野地区の桜剪定事業、上武蔵野児童公園桜伐採事業、田沢湖斉場修繕、黒森展望台床板修繕の4件である。本来は、市の一般財源や補助金等があれば単独でやるべき事業であるが、地域の事でもあり、財産区に協力をお願いした。財産区管理会で協議の上、今回は承諾いただいた。

◆令和7年度 仙北市一般会計予算

質問 定住対策推進事業、移住体験推進事業、移住支援事業費補助金について、それぞれの予算が違う事は分かるが、目的はいかに移住定住を増やすかであり、3つとも連携して行ってもらいたいと思う。

答弁 確かに、それぞれの名前が似通っており、利用希望者にとって分かりづらい状況にあるが、最終的に、これらの事業を使っていただき、移住定住につなげるために、仙北市に住めば得だな、魅力的だなと思っていただくための政策と、支援についての連携は必要だと思う。来年度から、地域おこし協力隊を迎える事で、様々な相談検討をしながら取り組んでいきたい。

(田口 寿宜 記)

市民福祉常任委員会

令和7年度 一般会計当初予算 民生費・衛生費に82億2,409万円 病院事業会計への補助金 前年度比2億8,729万円増額

令和7年度一般会計予算の内、民生費・衛生費が審査されました。子育て支援事業を多数盛り込み少子高齢化・人口減少を最重要課題と位置づけ、厳しい病院事業を継続するため、補助金を増額する予算となっています。

令和7年度 一般会計当初予算（市民福祉常任委員会で審査した項目）

項目		令和7年度予算額	令和6年度予算額	比 較	備 考
民生費	社会福祉費	30億3,236万円	28億 744万円	2億2,492万円	障害者や高齢者の福祉に関する予算
	児童福祉費	18億5,126万円	17億1,269万円	1億3,857万円	認可保育園の運営など児童福祉の予算
	生活保護費	4億6,011万円	4億5,377万円	634万円	生活保護に関わる予算
	国民年金費	899万円	879万円	20万円	国民年金に関連する予算
	災害救助費	66万円	79万円	△13万円	災害救援に関する予算
	計	53億5,339万円	49億8,350万円	3億6,989万円	
衛生費	保健衛生費	8億2,247万円	6億1,960万円	2億287万円	病気予防や診療所運営費などの予算
	水道費	9,693万円	1億7,240万円	△7,547万円	水道事業会計への補助金
	病院費	11億円	8億1,271万円	2億8,729万円	病院事業会計への補助金
	清掃費	8億5,129万円	8億1,152万円	3,977万円	市町村圏組合廃棄物処理費負担金など
	計	28億7,070万円	24億1,624万円	4億5,446万円	

令和7年度 市民福祉部・医療局関係の一般会計当初予算 主な内容

こども家庭センター運営事業費	471万円	こども家庭センターでワンストップの子育て支援をする
MRI 検診補助金	50万円	無痛MRI 乳がん検診費用の1/2（11,000円）を助成
高齢難聴者補聴器購入費助成事業費	110万円	購入費用の1/2（上限：課税世帯2万円・非課税世帯2万5千円）の助成
防犯カメラ設置事業費	152万円	仙北警察署からの要望もあり、角館駅前、田沢湖駅前に防犯活動の一環として設置する
環境衛生総務費	72万円	角館庁舎周辺のカラスのフン害が問題となっており、システムでカラスの声を出し追い払う
国民健康保険特別会計への繰出金	2億127万円	一般会計からの国民健康保険特別会計への補助
後期高齢者医療特別会計への繰出金	1億3,556万円	一般会計からの後期高齢者医療特別会計への補助
介護保険特別会計への繰出金	1億678万円	一般会計からの介護保険特別会計への補助
水道事業会計への補助金	8,611万円	一般会計からの水道事業への補助
病院事業会計への補助金	11億円	一般会計からの病院事業への補助

市民福祉常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆母子保健対策費のうち、新規事業である5歳児検診について

質問 どのような形で初めての5歳児検診を実施するのか。

答弁 令和7年度は、年7回を予定している。新規事業なので4月と5月に1回ずつ、それ以降は2ヶ月刻みで実施予定である。内容としては保育園や保護者へアンケートを実施し、それを受けて小児科の先生や関係機関で必要な支援を検討していくことを想定している。

（小田島 広仁 記）

産業建設常任委員会

令和7年度 一般会計当初予算 土木費1億7,583万円の増額(国庫補助の増額見込む)

令和7年度の一般会計予算の内、労働費、農林水産業費、商工費、土木費の予算が審査されました。農作物の被害対策として有害鳥獣駆除事業費1,066万円や、インターナショナルスクール建設予定地の埋蔵文化財調査事業費3,705万円等が計上されております。

令和7年度 一般会計当初予算(産業建設常任委員会で審査した項目)

項 目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	比 較	備 考
労働費	7,485万円	7,341万円	144万円	シルバー人材センター補助金等
農林水産業費	9億4,754万円	8億6,408万円	8,346万円	基盤整備事業、有害鳥獣駆除事業費等
商工費	8億3,487万円	8億3,318万円	16万円	商工業振興、観光費等
土木費	23億1,286万円	21億3,703万円	1億7,583万円	除雪費、道路改良費等

令和7年度 観光文化スポーツ部・農林商工部・建設部関係の一般会計当初予算 主な事業

多面的機能支払交付金事業費	1億7,206万円	農地・農業用施設の保全等への共同活動支援
有害鳥獣駆除事業費	1,066万円	農作物被害対策としての電気柵等への補助
森林経営管理制度事業費	2,642万円	手入れの行き届いていない森林の経営管理等
リトリート推進事業費	100万円	モニターツアーとして地域の魅力発信者への支援
都市計画マスタープラン策定事業費	1,040万円	新たな立地適正化計画の策定
埋蔵文化財調査事業費	3,705万円	インターナショナルスクール建設予定地の調査費
角館のサクラ文化財指定 50周年記念シンポジウム事業費	172万円	文化財指定50周年記念事業の経費

産業建設常任委員会・予算常任委員会分科会での主な質疑

◆産業祭について

質問 会場を持ち回りとすることはできないか。また、開催趣旨・開催内容も検討すべきでは。

答弁 開催場所については実行委員会で決定されるものであるが、持ち回りの意見があることも伝える。また、農産物の出展や産業祭という名称自体も含めて検討する。

◆リトリート推進事業費について

質問 今年度の実績とSNSの情報発信状況は。

答弁 今年度は10名のアーティストの方々が参加し、地域おこし協力隊の溝口隊員を中心に情報発信を行ったが、顔を出しての発信がなかったため来年度はより多く発信していきたい。

◆田沢湖マラソン大会について

質問 予算増により参加費の値上げは考えているか。また、給水ポイント等でのランナーを主体にした対応に不備があるのでは。

答弁 参加費は値上げをせずに開催したい。また、大会を継続していくための方策として、給水ポイント等での対応を含めて検討する。

令和7年度 企業会計当初予算

企業会計名	令和7年度予算	令和6年度予算	比 較	備 考
温泉事業会計	1億1,019万円	9,069万円	1,950万円	温泉施設改良事業に係る企業債償還金等の増
水道事業会計	11億5,285万円	13億5,343万円	△2億58万円	未普及地域解消事業等の減
下水道事業会計	16億3,892万円	15億2,523万円	1億1,369万円	管路の維持管理や処理場の建設改良費の増

(武藤 義彦 記)